

研究推進項目	研究・技術領域	研究課題名	研究期間	研究制度	担当グループ
森林資源の循環利用による林業及び木材産業の健全な発展					
森林資源の適切な管理と木材の生産・流通の効率化のための研究開発					
○生産・流通体制					
		製材からプレカットまでを行う垂直統合型・垂直連携型事業者の成立条件の解明	R3～R5	重点研究	資源・システムG
		道産針葉樹原木の大径化が製材工場へもたらす影響分析	R2～R4	経常研究	資源・システムG
		道産木材によるHWPに係る炭素蓄積変化量の算定	R3	経常研究	資源・システムG
		ゲム情報を利用したグイマツ雑種F ₀ の材強度に関する判定技術の開発	R1～R3	一般共同研究	資源・システムG
		小型熱電併給装置の経済性評価ツールの開発	R1～R3	受託研究	資源・システムG
		中間土場を活用したトドマツ原木集荷システムの検証	R1～R3	受託研究	資源・システムG
		木質バイオマスを活用した地域循環型事業の可能性の検討	R3	受託研究	資源・システムG
		グイマツF1間伐木の材質評価	H30～R3	公募型研究	資源・システムG
		木材利用による炭素排出削減効果の世界モデルの開発と将来予測	R2～R4	公募型研究	資源・システムG
		有限要素解析と画像相関法を用いたカンパ類の構造の利用法の検討	R2～R4	公募型研究	資源・システムG
○森林資源の充実と管理					
		コンテナ苗植栽機械化のための植栽機構および作業システムの検討	R1～R3	経常研究	製品開発G
		新たな付加価値を含めた木材利用を考慮した広葉樹の育成技術	R2～R4	公募型研究	資源・システムG
木材産業の技術力向上のための研究開発					
○木材・木製品の生産・加工技術					
		アカエゾマツ人工林材の単板切削特性と合板利用適性の検討	R1～R3	経常研究	生産技術G
		トドマツ乾燥製材の生産性を改善する選別技術の提案	R1～R3	経常研究	生産技術G
		体育館の木質フローリングに発生する割れの発生抑制・防止策の提案	R2～R4	経常研究	製品開発G
		プレカット工場を中核とするトドマツ建築材の供給体制構築のための生産条件の検討	R3～R4	経常研究	専門研究主幹
		水性高分子フーインシアネート系接着剤を用いた高強度カラマツ材の接着性の改善方法の検討	R3～R5	経常研究	生産技術G
		意匠性の高い「クラックレス集成材」の実現に向けた基礎研究	R3	職員研究奨励事業	生産技術G
		接着剤を用いない木材接着の検討	R3	職員研究奨励事業	生産技術G
		ヒノキ・スギを原料とした家具・什器向け圧縮板材の製造条件の確立	R2～R3	一般共同研究	製品開発G
		道産カラマツによる木目転写型枠の開発	R3～R4	一般共同研究	生産技術G
		中高層建築物の木質化に向けた高強度木質材料の開発	R2～R4	受託研究	生産技術G
		土木用CLTの製造・利用技術の開発	R3	受託研究	構造・環境G
		割れと強度低下を抑制するカラマツ製材の乾燥条件の検討	R3	受託研究	生産技術G
		建築物で使用したCLTをリユースするための性能評価方法の検討	R3	受託研究	生産技術G
		カラマツ心去り材の促進評価方法と適正含水率の検討	R3～R4	受託研究	生産技術G
		接着剤を用いた単板材質改良による低吸湿性針葉樹合板の開発	R1～R3	公募型研究	生産技術G
		日常の経験と学習による色の知覚認知における熟達化と精緻化の過程	R1～R4	公募型研究	生産技術G
		道産ダケカンパ硬式野球バットの安全性評価のための事故調査と強度試験	R3	公募型研究	構造・環境G
		樹皮由来の低分子フェノール成分を用いた木材用接着剤の開発	R3～R5	公募型研究	生産技術G
		予測モデルを活用した木質構造材料の長期強度性能評価法の開発	R3～R5	公募型研究	生産技術G
		CLT床版の実用化のための防蟻・防水技術の開発と防護柵設置方法の検討	R3～R6	公募型研究	保存G
		中規模構造への木質材料の構造利用に対する耐久設計ガイドラインの提案	R3～R7	公募型研究	保存G
○木材・木製品の性能・品質					
		高浸透性木材保存剤で処理した単板を基材とする木質材料の効率的な製造技術の開発	R1～R3	経常研究	保存G
		道産針葉樹材における油性薬剤の浸透性と成分分布に及ぼす組織学的特徴の影響	R2～R3	経常研究	保存G
		柵状構造物の変状を利用した点検業務省力化に関する研究	R3～R4	経常研究	構造・環境G
		接着剤混入処理された合板中に含まれる有効成分の分析方法の開発	R2～R3	受託研究	保存G
		安価で高性能な木扉を実現する柱脚接合物の開発	R3	受託研究	構造・環境G
		道産トドマツを用いた枠組壁工法パネルの性能評価	R3	受託研究	構造・環境G
		実大製品に近い寸法形状での促進劣化試験による木材の耐朽性評価	R3	受託研究	保存G
		保存処理木材の耐候性向上処理条件の検討	R3	受託研究	保存G
		森町産人工林材の建築構造材としての材質評価	R3	受託研究	生産技術G
		難燃処理トドマツ材を外装に使用した枠組壁工法防火構造外壁の製造技術	R3～R4	受託研究	保存G
		保存処理された単板積層材の耐朽性評価	R3～R5	受託研究	保存G
		ガスセンサを用いた匂い識別手法による新規腐朽判定方法の実用化に向けた研究	R1～R3	公募型研究	構造・環境G
		高効率な鋼板複数枚挿入ドリフトピン接合を実現する接合部設計に関する研究	R2～R4	公募型研究	構造・環境G
○木質バイオマスの利用技術					
		道産木質飼料の原料樹種と適用法畜拡大のための研究	R2～R4	重点研究	バイオマスG
		貝類の循環濾過蓄養システムの開発	R3～R5	重点研究	バイオマスG
		道産木質バイオマスを原料としたCNFの製造と性能評価	R1～R3	経常研究	バイオマスG
		木質バイオマスガス化発電副産物の利用技術の開発	R3～R4	経常研究	バイオマスG
		北海道産木材を酒樽に活かすための材質改善技術の開発	R3	職員研究奨励事業	バイオマスG
		高CO ₂ 吸蔵材としてリサイクル可能な木質系電気二重層キャパシタ炭素電極の開発	R1～R3	公募型研究	バイオマスG
再生可能エネルギーなどの利活用と安定供給のための技術開発					
○木質バイオマスの安定供給とエネルギーとしての利用技術					
		地域特性に応じた再生可能エネルギー供給と省エネルギー技術の社会実装	R1～R5	戦略研究	バイオマスG
		日本全国の森林バイオマス利用可能量推計に向けた北海道における林地残材の収穫調査	R3	一般共同研究	資源・システムG
		林地残材を用いたバイオマス発電はどのくらいGHG排出量削減に貢献できるか？	R2～R3	公募型研究	資源・システムG
		木質バイオマスエネルギーの利用拡大に対応する燃焼灰利用の推進に向けた調査	R2～R3	公募型研究	バイオマスG
森林の多面的機能の持続的な発揮					
森林の多面的機能の発揮と樹木・特用林産物の活用のための研究開発					
○樹木や特用林産物の活用技術					
		近未来の社会構造の変化を見据えた力強い北海道食産業の構築	R2～R6	戦略研究	微生物G
		野生型エノキタケの新品種開発	R1～R3	経常研究	微生物G
		ヤナギ類樹木を活用したきのこ栽培技術の適用拡大	R3～R5	経常研究	微生物G
		マツタケ菌根苗安定生産技術の開発	R3～R6	経常研究	微生物G
		きのこの技術開発効率化に向けた遺伝子発現解析の試み	R3	職員研究奨励事業	微生物G
		シイタケ由来成分の変換プロセス活用によるエキス製造技術の開発	R3	一般共同研究	微生物G
		SDGsの達成に向けた森林活用を学ぶ教材の開発と実践	R3～R4	公募型研究	製品開発G